



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 ケイヒン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9312 URL <https://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	36,241	△5.3	1,545	11.4	1,613	7.6	1,115	9.5
2019年3月期第3四半期	38,271	11.4	1,386	19.3	1,499	30.1	1,019	11.5

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 1,313百万円 (96.1%) 2019年3月期第3四半期 669百万円 (△58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	170.92	—
2019年3月期第3四半期	156.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,337	18,211	43.0
2019年3月期	41,156	17,224	41.9

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 18,211百万円 2019年3月期 17,224百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	△3.1	1,500	△9.4	1,500	△13.9	1,050	△13.4	160.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	6,536,445 株	2019年3月期	6,536,445 株
2020年3月期3Q	7,325 株	2019年3月期	7,219 株
2020年3月期3Q	6,529,171 株	2019年3月期3Q	6,529,239 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P. 3「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)のわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調で推移したものの、生産や輸出に弱さがみられました。

このような環境の中、当社グループにおいては、倉庫保管・入出庫の取扱いは増加しましたが、陸上運送の取扱いは減少し、輸出入貨物、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送、港湾作業の取扱いは減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は362億4千1百万円(前年同期比20億2千9百万円の減収、5.3%減)となりましたが、業務の効率化を図ったこと等により、営業利益は15億4千5百万円(前年同期比1億5千8百万円の増益、11.4%増)、経常利益は16億1千3百万円(前年同期比1億1千3百万円の増益、7.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億1千5百万円(前年同期比9千6百万円の増益、9.5%増)となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減(△印減)	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	23,575	22,914	△660	△2.8
国際物流事業	15,462	14,055	△1,406	△9.1
セグメント間内部売上高	△766	△728	38	—
合計	38,271	36,241	△2,029	△5.3

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業は、保管・入出庫の取扱いは増加し、売上高は50億8千1百万円(前年同期比5.2%増)、流通加工業の売上高は48億2千2百万円(前年同期比0.7%増)、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いはおよび配送取扱件数が減少し、売上高は123億9千4百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は229億1千4百万円(前年同期比6億6千万円の減収、2.8%減)となりましたが、業務の効率化を図ったこと等により、営業利益は21億7千7百万円(前年同期比4億9千2百万円の増益、29.2%増)となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送の取扱いは減少し、売上高は118億1百万円(前年同期比7.7%減)、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は16億7千2百万円(前年同期比10.9%減)、航空運送取扱業は、輸出入貨物の取扱いは減少し、売上高は5億8千1百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は140億5千5百万円(前年同期比14億6百万円の減収、9.1%減)、営業利益は5億3千2百万円(前年同期比2億8千万円の減益、34.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び営業未収金が増加したほか、現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末比11億8千1百万円増の423億3千7百万円となりました。

負債合計は、借入金等の減少がありましたが、営業未払金等の増加により、前連結会計年度末比1億9千5百万円増の241億2千6百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比9億8千6百万円増の182億1千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年5月10日公表の予想数値を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,173	3,705
受取手形及び営業未収金	5,379	6,104
電子記録債権	254	242
その他	990	1,254
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	9,792	11,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	46,968	47,232
減価償却累計額	△32,327	△33,149
建物及び構築物(純額)	14,641	14,082
機械装置及び運搬具	3,313	3,368
減価償却累計額	△2,304	△2,430
機械装置及び運搬具(純額)	1,009	938
工具、器具及び備品	2,831	2,873
減価償却累計額	△2,433	△2,523
工具、器具及び備品(純額)	397	349
土地	6,809	6,809
リース資産	972	1,095
減価償却累計額	△438	△455
リース資産(純額)	534	640
建設仮勘定	8	45
有形固定資産合計	23,400	22,866
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	550	505
無形固定資産合計	1,527	1,482
投資その他の資産		
投資有価証券	5,230	5,508
繰延税金資産	184	153
その他	1,008	1,015
貸倒引当金	△32	△39
投資その他の資産合計	6,390	6,637
固定資産合計	31,318	30,986
繰延資産		
社債発行費	45	50
繰延資産合計	45	50
資産合計	41,156	42,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	4,310	4,906
短期借入金	4,455	4,894
1年内償還予定の社債	1,000	500
リース債務	158	181
未払法人税等	365	238
その他	1,367	1,658
流動負債合計	11,657	12,379
固定負債		
社債	3,000	3,500
長期借入金	4,923	3,769
リース債務	425	519
繰延税金負債	133	209
役員退職慰労引当金	884	935
退職給付に係る負債	2,507	2,416
その他	399	396
固定負債合計	12,274	11,746
負債合計	23,931	24,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	6,777	7,567
自己株式	△13	△13
株主資本合計	16,555	17,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,059	1,275
為替換算調整勘定	△278	△324
退職給付に係る調整累計額	△111	△84
その他の包括利益累計額合計	669	866
純資産合計	17,224	18,211
負債純資産合計	41,156	42,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	38,271	36,241
売上原価	35,467	33,238
売上総利益	2,804	3,003
一般管理費	1,417	1,457
営業利益	1,386	1,545
営業外収益		
受取利息及び配当金	198	184
その他	40	52
営業外収益合計	239	236
営業外費用		
支払利息	110	89
為替差損	—	39
その他	17	39
営業外費用合計	127	168
経常利益	1,499	1,613
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	2	2
特別損失合計	2	2
税金等調整前四半期純利益	1,496	1,610
法人税、住民税及び事業税	413	444
法人税等調整額	64	50
法人税等合計	477	494
四半期純利益	1,019	1,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,019	1,115



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	1,019	1,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△344	216
繰延ヘッジ損益	2	—
為替換算調整勘定	△50	△45
退職給付に係る調整額	44	27
その他の包括利益合計	△349	197
四半期包括利益	669	1,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669	1,313
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,918	15,353	38,271	—	38,271
セグメント間の内部売上高 又は振替高	657	109	766	△766	—
計	23,575	15,462	39,038	△766	38,271
セグメント利益	1,684	812	2,497	△1,110	1,386

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,110百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,110百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,286	13,955	36,241	—	36,241
セグメント間の内部売上高 又は振替高	627	100	728	△728	—
計	22,914	14,055	36,970	△728	36,241
セグメント利益	2,177	532	2,709	△1,164	1,545

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,164百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,164百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。